



新年度を迎えるにあたつて  
多摩丘陵病院 院長 島津 元秀

# たまきゅう便り

発行  
多摩丘陵病院  
広報委員会  
町田市下小山田町  
1491

● 地域におけるケア・ミックス病院の役割  
当院は、1982年に整形外科の個人病院として開院しました。以来、病床数を拡大し、急性期、回復期、慢性期、そして地域住民の方々の健康と福祉に貢献していくなければなりません。しかしながら、我々の多摩丘陵病院は社会的使命を背負って、諸々と地域住民の方々の健康と福祉に貢献していく必要があります。しかしながら、我々の多摩丘陵病院は社会的使命を背負って、諸々と地域住民の方々の健康と福祉に貢献していくなければならないままです。このようないま、この時期だからこそ改めて多摩丘陵病院の診療体制と特徴について述べたいと思います。

● 地域におけるケア・ミックス病院の役割  
当院は、1982年に整形外科の個人病院として開院しました。以来、病床数を拡大し、急性期、回復期、慢性期、そして地域住民の方々の健康と福祉に貢献していくなければなりません。このようないま、この時期だからこそ改めて多摩丘陵病院の診療体制と特徴について述べたいと思います。

● 人材を確保し、地域で受けられる低侵襲な外科手術  
当院の外科では、幅広い病気の手術について腹腔鏡手術を積極的に取り入れています。2018年に当院で行われた手術のうち、鼠経ヘルニア手術55例中23例、胆囊摘出術48例中44例、虫垂切除術28例中27例など多くが腹腔鏡を使って行われました。さらに当院は慶應義塾大学関連病院の認定を受けており、必要に応じて患者さんを紹介したり、大学病院から医師の派遣を要請したりする連携体制が整っています。専門外来では患者さんの状態に即した医療やサポートを行っています。

● 肝胆脾専門外来を設置

当院では肝臓、胆道、脾臓の専門外来を開設しています。当院は東京都肝臓専門医療機関に認定されているほか、私は日本肝胆脾外科学会が認める高度技能指導医の資格を有しています。専門外来では患者さんの状態に即した医療やサポートを行っています。

● 肝胆脾専門外来を設置

当院においても、地域連携を重視した包括的な疾病管理を社会の高齢化が顕著となつてある昨今、日本老年医学会認定施設である当院は慢性疾患や複数の疾患を抱える高齢の患者さん一人ひとりに応じた診療を心がけております。そのため院内では医師だけでなく多職種間での連携を、地域ではほかの医療機関との連携を進めながらの疾病管理に努めています。

● 整形外科とリハビリテーション科の連携で、早期退院や職場復帰を目指す

当院は整形外科の個人病院として開院していました。以来、病床数を拡大し、急性期、回復期、慢性期、そして地域住民の方々の健康と福祉に貢献していく必要があります。このようないま、この時期だからこそ改めて多摩丘陵病院の診療体制と特徴について述べたいと思います。

● 内科においても、地域連携を重視した包括的な疾病管理を社会の高齢化が顕著となつてある昨今、日本老年医学会認定施設である当院は慢性疾患や複数の疾患を抱える高齢の患者さん一人ひとりに応じた診療を心がけております。そのため院内では医師だけでなく多職種間での連携を、地域ではほかの医療機関との連携を進めながらの疾病管理に努めています。

● 整形外科とリハビリテーション科の連携で、早期退院や職場復帰を目指す

当院は整形外科の個人病院として開院していました。以来、病床数を拡大し、急性期、回復期、慢性期、そして地域住民の方々の健康と福祉に貢献していく必要があります。このようないま、この時期だからこそ改めて多摩丘陵病院の診療体制と特徴について述べたいと思います。

● 5つのチーム医療  
リハビリにおけるチーム医療だけでなく、当院は慢性期や回復期リハビリの診療も行うケア・ミックス病院であることを生かしMeRMO安全対策チーム（医療安全管理室）、感染対策チーム、栄養サポートチーム、都心部の大病院ではなく地域に根差した当院においては、きめ細やかさが重要と捉え、チーム医療の実施や各部門のスタッフで行う委員会の強化によりきめ細やかな医療を今後とも提供したいと考えております。

● これから医療を担う若手医師の皆さんへ  
当院においては、ケア・ミックス病院だからこそできる多様な医療を学んでほしいと思います。当院の特徴を生かしたチームレスな地域医療の現場を体験し、患者さん一人ひとりの状態を把握しながら健全な医療を心がけてほしいです。

● 地域の患者さんへ

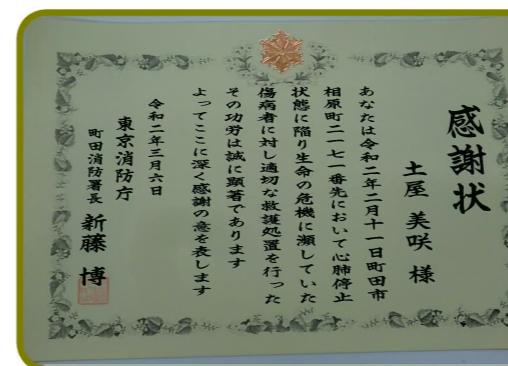
当院は、複合的な機能を備えた地域密着型の病院です。これから建物をこれまで通りぬくもりある病院のままでありますので、どんな症状でもお気軽にご相談ください。“患者さんを第一に考えるやさしい病院、頼りになります。専門外来では患者さんの状態に即した医療やサポートを行っています。

# 当院職員の土屋 美咲さんが 町田消防署長より感謝状を頂きました

令和2年2月11日 当院外来看護師の土屋美咲さんが町田市相原の路上にて、心肺停止の状態で倒れている男性を発見し、胸骨圧迫等の救命処置を施し、119番通報にて駆け付けた救急隊に引き継ぎをしました。

男性は適切な初期対応により一命を取り止めたそうです。

この土屋看護師の適切な救命対応に対し令和2年3月6日町田消防署長より感謝状が送られました。当院にとっても非常に名誉なことです。



土屋美咲さん(左)と新藤署長(右)



